

2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）



2021年5月14日

会社名 株式会社 西京銀行
 代表者 取締役頭取 平岡 英雄
 問合せ先責任者 総合企画部長 佐伯 武祐
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

URL <http://www.saikyobank.co.jp/>

TEL (0834)31-1211 (代表)
 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切り捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	26,611	△2.7	6,285	25.7	4,229	42.7
2020年3月期	27,377	△7.2	4,996	△12.5	2,963	△8.6

(注) 包括利益 2021年3月期 6,610百万円(－%) 2020年3月期 239百万円(△92.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	34 51	— —	5.4	0.3	23.6
2020年3月期	23 56	— —	3.9	0.3	18.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,869,214	79,931	4.2	598 29
2020年3月期	1,629,976	74,144	4.5	548 18

(参考) 自己資本 2021年3月期 79,931百万円 2020年3月期 74,144百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率規制に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	169,988	△33,006	△2,839	275,053
2020年3月期	△6,872	8,952	△1,126	140,911

2. 配当の状況

(基準日)	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	— —	0 00	— —	5 00	5 00	578	21.2	0.9
2021年3月期	— —	0 00	— —	6 00	6 00	693	17.3	1.0
2022年3月期 (予想)	— —	0 00	— —	5 00	5 00		19.2	

上記の「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結 累計期間	12,200	△8.9	2,200	△26.3	1,500	△24.7	12 96
通 期	24,200	△9.0	4,900	△22.0	3,300	△21.9	26 04

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

新規 ー 社 除外 ー 社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 無
 ② ①以外の会計方針の変更 無
 ③ 会計上の見積りの変更 無
 ④ 修正再表示 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 2021年3月期 115,967,044株 2020年3月期 115,967,044株
 ② 期末自己株式数 2021年3月期 314,660株 2020年3月期 300,879株
 ③ 期中平均株式数 2021年3月期 115,659,911株 2020年3月期 115,671,249株

（参考）個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

（%表示は対前年増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	26,148	△0.7	6,295	32.4	4,371	49.0
2020年3月期	26,342	△6.3	4,752	△12.0	2,932	△7.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	35 74	— —
2020年3月期	23 29	— —

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	1,871,935	79,639	4.2	595 76
2020年3月期	1,631,283	73,733	4.5	544 63

（参考）自己資本 2021年3月期 79,639百万円 2020年3月期 73,733百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期 累計期間	12,000	△10.1	2,300	△28.3	1,600	△30.0	13 83	
通期	23,600	△9.7	4,800	△23.7	3,300	△24.5	26 04	

※ 決算短信は監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金の総額は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計	
第二種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2020年3月期	— —	— —	— —	20 00	20 00	100
2021年3月期	— —	— —	— —	20 00	20 00	100
2022年3月期 (予想)	— —	— —	— —	— —	— —	

(注) 当行は、2021年7月30日に金銭を対価として全第二種優先株式の取得を行い、消却する予定であります。

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計	
第三種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2020年3月期	— —	— —	— —	25 00	25 00	137
2021年3月期	— —	— —	— —	25 00	25 00	137
2022年3月期 (予想)	— —	— —	— —	25 00	25 00	

(基準日)	1株当たり配当金					配当金総額 (年間)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間	
第四種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円
2022年3月期 (予想)	— —	— —	— —	— —	10 00	

(注) 当行は、2021年5月14日開催の取締役会において、第三者割当による第四種優先株式の発行について決議し、2021年7月30日に第四種優先株式の発行を行う予定であります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 経営成績に関する分析	1
(2) 財政状態に関する分析	1
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	19
決算説明資料	21

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

わが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって持ち直していくことが期待されるものの、感染症の影響は依然不透明であり、引き続き内外経済に与える影響に十分注意する必要があります。

当行の主たる経営基盤である山口県においても、住宅投資や設備投資は下げ止まりつつあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により個人消費はサービス関連を中心に下押し圧力が強く、雇用・所得情勢も弱めの動きがみられることから、感染の動向が当地の金融経済に与える影響について注視していく必要があります。

こうした中、当行では、長期ビジョンである「地域に根差した中小・小規模事業者さまと個人のお客さまのための銀行」のもと、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けられたお客さまへのサポートを地域金融機関の使命として最優先に取り組んでおります。具体的には、事業者や住宅ローンのお客さまを対象とした休日相談窓口の設置を行い、新型コロナウイルス感染症対策融資等に積極的に対応したほか、山口県による感染症対策にお役立ていただくことを目的に、お預け入れ総額に応じた寄付金を当行が拠出する「新型コロナ対策応援定期預金」を発売し、多くのお客さまからご賛同・ご好評をいただきました。

また、経営基盤強化のために、中期経営計画で掲げた営業店業務の集中化や効率化を進め、経費削減に努めました。こうした活動に取り組んだ結果、当連結会計年度は次のような営業成績となりました。

損益状況につきましては、市場金利の低位安定の長期化に伴う有価証券利息配当金の減少により、経常収益は7億65百万円（2.79%）減少し、266億11百万円になりました。

経常費用は、預金利息、営業経費及び貸倒引当金繰入額の減少により20億54百万円（9.17%）減少して203億26百万円になりました。

以上により、経常利益は連結会計年度より12億88百万円（25.79%）増益の62億85百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益においては12億65百万円（42.71%）増益の42億29百万円となりました。

連結自己資本比率（国内基準）は、分子となる自己資本額を積み上げたことに伴い、前連結会計年度より0.15ポイント上昇し、8.12%となりました。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

預金は、「新型コロナ対策応援定期預金」や「さいきょう年金定期預金」を中心に、前連結会計年度より1,090億円（7.16%）増加し、期末残高は1兆6,295億円となりました。

貸出金は、地元の中小企業向け貸出や、住宅ローンを中心に前連結会計年度より758億円（6.09%）増加し、期末残高は1兆3,217億円となりました。

有価証券は、債券を中心に前連結会計年度より376億円（18.02%）増加し、期末残高は2,461億円となりました。

以上を主因に、総資産は前連結会計年度より2,392億円（14.67%）増加し、期末残高は1兆8,692億円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローにおいて1,699億88百万円の獲得（前連結会計年度は68億72百万円の使用）、投資活動によるキャッシュ・フローにおいて330億6百万円の使用（前連結会計年度は89億52百万円の獲得）、財務活動によるキャッシュ・フローにおいて28億39百万円の使用（前連結会計年度は11億26百万円の使用）となり、当連結会計年度における資金残高は、2,750億53百万円（前連結会計年度は1,409億11百万円）となりました。

なお、当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、1,699億88百万円（前連結会計年度は68億72百万円の使用）となりました。これは主に貸出金の純増により758億78百万円使用しましたが、借入金の純増1,310億円、預金の純増1,090億円があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、330億6百万円（前連結会計年度は89億52百万円の獲得）となりました。これは主に、有価証券の取得による支出1,024億円に対し、有価証券の売却による収入273億15百万円及び有価証券の償還による収入が421億73百万円であったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、28億39百万円（前連結会計年度は11億26百万円の使用）となりました。これは主に、社債の償還による支出20億円及び配当金の支払額8億15百万円によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当行は、従来より公共性の高い金融機関である特性を考慮し、長期にわたり安定的な経営基盤を確保するとともに、配当につきましても安定的に継続することを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、6円00銭として定時株主総会に議案として提出する予定であります。

2022年3月期の1株当たり配当金につきましては、5円00銭以上の配当を確保する計画としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、企業間及び経年での連結財務諸表の比較可能性を確保するため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	141,137	275,316
買入金銭債権	485	426
商品有価証券	69	43
金銭の信託	1,153	1,087
有価証券	208,564	246,165
貸出金	1,245,851	1,321,730
外国為替	3,044	252
その他資産	21,304	17,116
有形固定資産	10,300	10,225
建物	3,646	3,833
土地	5,888	5,779
リース資産	52	45
建設仮勘定	80	—
その他の有形固定資産	632	567
無形固定資産	2,010	1,569
ソフトウェア	1,976	1,535
その他の無形固定資産	33	33
繰延税金資産	1,473	261
支払承諾見返	926	1,318
貸倒引当金	△6,344	△6,300
資産の部合計	1,629,976	1,869,214
負債の部		
預金	1,520,547	1,629,548
コールマネー及び売渡手形	2,161	—
債券貸借取引受入担保金	5,231	5,651
借入金	10,000	141,000
外国為替	0	—
社債	2,000	—
その他負債	11,171	10,016
退職給付に係る負債	2,662	611
役員退職慰労引当金	3	—
睡眠預金払戻損失引当金	175	203
利息返還損失引当金	4	—
偶発損失引当金	125	115
繰延税金負債	—	0
再評価に係る繰延税金負債	821	816
支払承諾	926	1,318
負債の部合計	1,555,832	1,789,282

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	23,497	23,497
資本剰余金	19,146	19,146
利益剰余金	28,981	32,406
自己株式	△113	△121
株主資本合計	71,512	74,929
その他有価証券評価差額金	2,153	3,705
繰延ヘッジ損益	△795	9
土地再評価差額金	1,618	1,607
退職給付に係る調整累計額	△345	△320
その他の包括利益累計額合計	2,631	5,001
純資産の部合計	74,144	79,931
負債及び純資産の部合計	1,629,976	1,869,214

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	27,377	26,611
資金運用収益	22,112	21,191
貸出金利息	19,000	18,959
有価証券利息配当金	2,859	2,021
コールローン利息及び買入手形利息	△0	△0
債券貸借取引受入利息	0	0
預け金利息	66	136
その他の受入利息	185	73
役務取引等収益	3,626	3,116
その他業務収益	596	549
その他経常収益	1,041	1,754
その他の経常収益	1,041	1,754
経常費用	22,380	20,326
資金調達費用	3,848	3,074
預金利息	3,566	2,946
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息及び売渡手形利息	△0	△8
債券貸借取引支払利息	111	21
借入金利息	75	—
社債利息	25	24
その他の支払利息	70	89
役務取引等費用	5,071	4,899
その他業務費用	22	30
営業経費	11,405	10,900
その他経常費用	2,032	1,421
貸倒引当金繰入額	1,464	1,136
その他の経常費用	568	285
経常利益	4,996	6,285
特別利益	15	24
固定資産処分益	15	24
特別損失	428	33
固定資産処分損	24	20
減損損失	404	12
税金等調整前当期純利益	4,583	6,276
法人税、住民税及び事業税	1,798	1,720
法人税等調整額	△178	325
法人税等合計	1,619	2,046
当期純利益	2,963	4,229
親会社株主に帰属する当期純利益	2,963	4,229

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	2,963	4,229
その他の包括利益	△2,724	2,381
その他有価証券評価差額金	△2,078	1,551
繰延ヘッジ損益	△631	804
退職給付に係る調整額	△13	24
包括利益	239	6,610
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	239	6,610

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	23,497	19,146	27,050	△108	69,587
当期変動額					
剰余金の配当			△1,105		△1,105
親会社株主に帰属する当期純利益			2,963		2,963
自己株式の取得				△5	△5
土地再評価差額金の取崩			72		72
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,931	△5	1,925
当期末残高	23,497	19,146	28,981	△113	71,512

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,231	△163	1,690	△331	5,427	75,015
当期変動額						
剰余金の配当						△1,105
親会社株主に帰属する当期純利益						2,963
自己株式の取得						△5
土地再評価差額金の取崩						72
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,078	△631	△72	△13	△2,796	△2,796
当期変動額合計	△2,078	△631	△72	△13	△2,796	△871
当期末残高	2,153	△795	1,618	△345	2,631	74,144

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	23,497	19,146	28,981	△113	71,512
当期変動額					
剰余金の配当			△815		△815
親会社株主に帰属する当期純利益			4,229		4,229
自己株式の取得				△7	△7
土地再評価差額金の取崩			10		10
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	3,424	△7	3,416
当期末残高	23,497	19,146	32,406	△121	74,929

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,153	△795	1,618	△345	2,631	74,144
当期変動額						
剰余金の配当						△815
親会社株主に帰属する当期純利益						4,229
自己株式の取得						△7
土地再評価差額金の取崩						10
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,551	804	△10	24	2,370	2,370
当期変動額合計	1,551	804	△10	24	2,370	5,787
当期末残高	3,705	9	1,607	△320	5,001	79,931

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,583	6,276
減価償却費	1,059	1,033
減損損失	404	12
貸倒引当金の増減(△)	592	△43
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△23	△50
退職給付信託設定額	—	△2,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	△3
睡眠預金払戻損失引当金の増減額(△は減少)	6	27
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	22	△9
資金運用収益	△22,112	△21,191
資金調達費用	3,848	3,074
有価証券関係損益(△)	△1,114	△1,347
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	49	△360
為替差損益(△は益)	20	△211
固定資産処分損益(△は益)	8	△4
貸出金の純増(△)減	△45,961	△75,878
預金の純増減(△)	40,477	109,000
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△12,308	131,000
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	47	△37
コールローン等の純増(△)減	52	58
コールマネー等の純増減(△)	2,161	△2,161
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△297	419
外国為替(資産)の純増(△)減	724	2,172
外国為替(負債)の純増減(△)	0	△0
資金運用による収入	22,548	21,206
資金調達による支出	△3,032	△3,967
その他	3,419	4,535
小計	△4,822	171,549
法人税等の支払額	△2,049	△1,640
法人税等の還付額	—	79
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,872	169,988
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△42,503	△102,400
有価証券の売却による収入	24,470	27,315
有価証券の償還による収入	28,750	42,173
金銭の信託の増加による支出	△1,083	△13
金銭の信託の減少による収入	—	437
有形固定資産の取得による支出	△444	△393
無形固定資産の取得による支出	△465	△195
有形固定資産の売却による収入	227	70
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,952	△33,006

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債の償還による支出	—	△2,000
配当金の支払額	△1,105	△815
自己株式の取得による支出	△5	△7
その他	△15	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,126	△2,839
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	954	134,142
現金及び現金同等物の期首残高	139,956	140,911
現金及び現金同等物の期末残高	140,911	275,053

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当行グループは、銀行業務以外に一部で債権管理回収業務、ベンチャーキャピタル業務等の業務を営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	役員取引業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	19,000	4,174	3,626	575	27,377

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	役員取引業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	18,959	3,810	3,116	724	26,611

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	円	548.18	598.29
1株当たり当期純利益	円	23.56	34.51
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	—	—

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	74,144	79,931
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	10,737	10,737
うち第二種優先株式払込金額	百万円	5,000	5,000
うち第二種優先株式配当額	百万円	100	100
うち第三種優先株式払込金額	百万円	5,500	5,500
うち第三種優先株式配当額	百万円	137	137
うち非支配株主持分	百万円	—	—
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	63,406	69,194
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	115,666	115,652

(注) 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,963	4,229
普通株主に帰属しない金額	百万円	237	237
うち定時株主総会決議による優先配当額	百万円	237	237
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	2,726	3,992
普通株式の期中平均株式数	千株	115,671	115,659

(注) 3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(重要な後発事象)

(第三者割当による第四種優先株式の発行)

当行は、2021年5月14日開催の取締役会において、第三者割当による第四種優先株式の発行を以下の内容にて決議しております。

1. 第四種優先株式の概要

(1) 募集株式の名称	株式会社西京銀行第四種優先株式
(2) 募集株式の上限	10,000,000株
(3) 発行価額	1株につき1,000円
(4) 募集株式の払込金額の総額の上限	10,000,000,000円
	増加する資本金の額(上限) 5,000,000,000円
	増加する資本準備金の額(上限) 5,000,000,000円
(5) 募集方法	第三者割当の方法により、当行お取引のお客さまを中心に割り当てを行う予定です。
(6) 払込期日	2021年7月30日(金)
	(申込期間 2021年7月14日から2021年7月30日まで)
(7) その他	上記各号については、金融商品取引法による届出の効力が発生していることを条件としております。
(注)	募集株式の数及びそれに連動する事項(募集株式の払込金額の総額、増加する資本金の額の総額及び増加する資本準備金の額の総額)は、当行の定時株主総会(2021年6月25日開催予定)後に開催される当行取締役会において最終的に決定される予定です。

2. 手取金の使途

募集株式の払込金額から発行諸費用を差し引いた手取金については、2021年7月30日に行う第二種優先株式の取得に使用するほか、当行グループの財務基盤の強化のため、2021年9月期において、全額を地元中小企業等向け貸出金等運転資金に充当する予定であります。

(第二種優先株式取得及び消却)

当行は、2021年5月14日開催の取締役会において、第二種優先株式の取得及び消却を以下のとおり決議しております。なお、当該取得は、当行定款第13条第7項の規定による金銭を対価とする取得(強制償還)であります。

1. 取得の理由

自己資本の質の向上を図ることを目的といたします。なお、上記(第三者割当による第四種優先株式の発行)に記載のとおり、第二種優先株式の取得資金は、第三者割当による第四種優先株式の調達資金の一部を充たいたします。

2. 取得の内容

(1) 取得対象株式の種類	株式会社西京銀行第二種優先株式
(2) 取得対象株式の総数	5,000,000株
(3) 取得価額	1株につき1,000円
(4) 取得価額の総額	5,000,000,000円
(5) 取得予定日	2021年7月30日(金)

3. その他

取得した第二種優先株式は、会社法第178条の規定に基づき、取得後速やかに消却いたします。なお、取得した第二種優先株式の消却により、その他資本剰余金が同額減少いたします。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	141,108	275,243
現金	23,539	22,625
預け金	117,569	252,618
買入金銭債権	320	261
商品有価証券	69	43
商品国債	69	43
金銭の信託	1,153	1,087
有価証券	210,073	247,269
国債	57,513	56,213
地方債	46,586	71,193
社債	24,684	44,073
株式	10,459	13,817
その他の証券	70,830	61,971
貸出金	1,258,127	1,331,584
割引手形	2,913	1,404
手形貸付	25,920	19,437
証書貸付	1,125,789	1,214,812
当座貸越	103,505	95,930
外国為替	3,044	252
外国他店預け	3,044	252
その他資産	9,157	9,181
未決済為替貸	16	33
前払費用	1,146	1,049
未収収益	1,607	1,767
金融派生商品	75	1,101
その他の資産	6,313	5,228
有形固定資産	10,285	10,215
建物	3,646	3,833
土地	5,888	5,779
リース資産	52	45
建設仮勘定	80	—
その他の有形固定資産	616	556
無形固定資産	1,961	1,504
ソフトウェア	1,928	1,470
その他の無形固定資産	33	33
前払年金費用	62	129
繰延税金資産	1,308	113
支払承諾見返	926	1,318
貸倒引当金	△6,315	△6,270
資産の部合計	1,631,283	1,871,935

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	1,522,948	1,633,026
当座預金	19,580	24,487
普通預金	417,256	511,737
貯蓄預金	14,280	14,396
通知預金	1,570	84
定期預金	1,044,848	1,060,935
定期積金	2,373	2,140
その他の預金	23,039	19,244
コールマネー	2,161	—
債券貸借取引受入担保金	5,231	5,651
借入金	10,000	141,000
借入金	10,000	141,000
外国為替	0	—
未払外国為替	0	—
社債	2,000	—
その他負債	10,933	9,888
未決済為替借	29	37
未払法人税等	502	887
未払費用	6,260	5,338
前受収益	416	343
給付補填備金	1	1
金融派生商品	1,764	479
リース債務	51	44
資産除去債務	90	71
その他の負債	1,818	2,684
退職給付引当金	2,223	275
睡眠預金払戻損失引当金	175	203
偶発損失引当金	125	115
再評価に係る繰延税金負債	821	816
支払承諾	926	1,318
負債の部合計	1,557,549	1,792,296
純資産の部		
資本金	23,497	23,497
資本剰余金	19,088	19,088
資本準備金	15,071	15,071
その他資本剰余金	4,016	4,016
利益剰余金	28,285	31,851
利益準備金	1,539	1,702
その他利益剰余金	26,745	30,149
別途積立金	2,832	2,832
繰越利益剰余金	23,913	27,316
自己株式	△113	△121
株主資本合計	70,757	74,316
その他有価証券評価差額金	2,152	3,704
繰延ヘッジ損益	△795	9
土地再評価差額金	1,618	1,607
評価・換算差額等合計	2,976	5,322
純資産の部合計	73,733	79,639
負債及び純資産の部合計	1,631,283	1,871,935

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	26,342	26,148
資金運用収益	22,685	21,869
貸出金利息	19,134	19,241
有価証券利息配当金	3,334	2,462
コールローン利息	△0	△0
債券貸借取引受入利息	0	0
預け金利息	66	135
金利スワップ受入利息	51	13
その他の受入利息	98	15
役務取引等収益	2,036	1,990
受入為替手数料	346	323
その他の役務収益	1,690	1,667
その他業務収益	596	549
外国為替売買益	—	211
国債等債券売却益	596	337
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	1,023	1,738
株式等売却益	713	1,090
金銭の信託運用益	4	360
その他の経常収益	305	287
経常費用	21,590	19,852
資金調達費用	3,773	3,076
預金利息	3,566	2,948
譲渡性預金利息	0	0
コールマネー利息	△0	△8
債券貸借取引支払利息	111	21
借用金利息	0	—
社債利息	25	24
金利スワップ支払利息	70	89
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	4,599	4,598
支払為替手数料	0	0
その他の役務費用	4,598	4,598
その他業務費用	22	30
外国為替売買損	20	—
商品有価証券売買損	0	0
国債等債券売却損	0	—
国債等債券償却	—	29
その他の業務費用	0	—
営業経費	11,165	10,761
その他経常費用	2,030	1,386
貸倒引当金繰入額	1,490	1,131
株式等売却損	120	78
株式等償却	125	0
金銭の信託運用損	54	—
その他の経常費用	239	175
経常利益	4,752	6,295

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	15	24
固定資産処分益	15	24
特別損失	428	33
固定資産処分損	23	19
減損損失	404	14
税引前当期純利益	4,339	6,287
法人税、住民税及び事業税	1,585	1,596
法人税等調整額	△178	318
法人税等合計	1,407	1,915
当期純利益	2,932	4,371

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	23,497	15,071	4,016	19,088	1,318	2,832	22,234	26,385	△108	68,863
当期変動額										
剰余金の配当							△1,105	△1,105		△1,105
利益準備金の積立					221		△221	—		—
当期純利益							2,932	2,932		2,932
自己株式の取得									△5	△5
土地再評価差額金の取崩							72	72		72
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	—	—	—	—	221	—	1,678	1,899	△5	1,894
当期末残高	23,497	15,071	4,016	19,088	1,539	2,832	23,913	28,285	△113	70,757

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	4,231	△163	1,690	5,758	74,622
当期変動額					
剰余金の配当					△1,105
利益準備金の積立					—
当期純利益					2,932
自己株式の取得					△5
土地再評価差額金の取崩					72
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,078	△631	△72	△2,782	△2,782
当期変動額合計	△2,078	△631	△72	△2,782	△888
当期末残高	2,152	△795	1,618	2,976	73,733

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	23,497	15,071	4,016	19,088	1,539	2,832	23,913	28,285	△113	70,757
当期変動額										
剰余金の配当							△815	△815		△815
利益準備金の積立					163		△163	—		—
当期純利益							4,371	4,371		4,371
自己株式の取得									△7	△7
土地再評価差額金の取崩							10	10		10
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）										
当期変動額合計	—	—	—	—	163	—	3,403	3,566	△7	3,559
当期末残高	23,497	15,071	4,016	19,088	1,702	2,832	27,316	31,851	△121	74,316

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	2,152	△795	1,618	2,976	73,733
当期変動額					
剰余金の配当					△815
利益準備金の積立					—
当期純利益					4,371
自己株式の取得					△7
土地再評価差額金の取崩					10
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,551	804	△10	2,346	2,346
当期変動額合計	1,551	804	△10	2,346	5,905
当期末残高	3,704	9	1,607	5,322	79,639